

おおさかし だ かつ 大阪市の ごみの 出し方

ごみは わけて なか が み 見える ふくろ に い 入れて だ 出します。



ごみの ことで わからないときは、でんわ 電話を かけて ください。

☎ : 06-6685-1271

だ じかん だ ひ ごみを 出す時間 と 出す日

◆あさ 朝 8時30分までに き 決まっている ばしょ だ 場所に 出します。

(よる だ 出したら だめです!! どうぶつ た もの 動物が、食べ物を さがします。)

◆ごみを 出す日は、でんわ 電話で き 聞いて ください。

☎ : 06-6685-1271



ごみの わけ方 かつ

- しげん 資源ごみ (しゅうかん 1週間に かい 1回です。)
- ようきほうそう 容器包装プラスチック (しゅうかん 1週間に かい 1回です。)
- こし いるい 古紙、衣類 (しゅうかん 1週間に かい 1回です。)
- ふつう 普通ごみ (しゅうかん 1週間に かい 2回です。)
- そだい 粗大ごみ
- おおさかし 大阪市の あつ 集めない ごみ

しげん
資源ごみ

しげん
・資源ごみ：びん、ペットボトル、

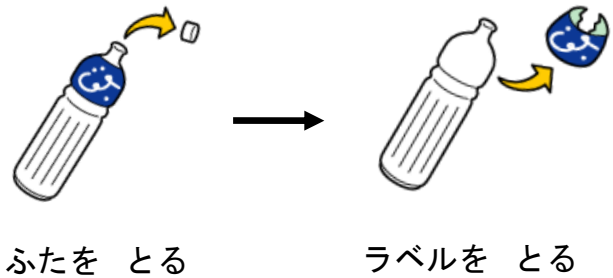
きんぞく
金属でできた物（缶、やかん、鍋など）



しげん
『資源ごみ』を出すときの注意！！

◆「ペットボトル」は

ふたと ラベルを とります。



◆洗ってから 出します。



◆「スプレー缶」、「ガスの缶」を出すとき

つか
使いきってから あな
穴をあけずに 出して
ください。

しげん
資源ごみとは 別の 中が
なか 見える 袋に
み ふくろ 入れて
い ください。


しげん
「資源ごみ」で出します。



● は、「容器包装プラスチック」で出します。
ふた ラベル

● ペットボトルには、 の絵が あります。
PET の え

ようきほうそう
容器包装プラスチック

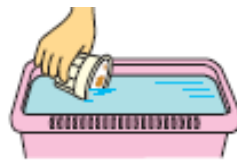
ようきほうそう
・「容器包装プラスチック」には、 の絵があります。



ようきほうそう
『容器包装プラスチック』を ^だ出すときの ^{ちゅうい}注意！！

◆ ^{なか}中に ^{もの}物が ^{のこ}残っているときは、^{つか}使いきってから ^だ出します。

◆ よごれているときは、
^{あら}洗ってから ^だ出します。



^{あら}洗う → ^だ出す

(^{しょつき}食器を ^{あら}洗ったあとに ^{のこ}残っている水を ^{みず}使しましょう。)

◆ ^{あら}洗っても よごれが とれないものは、「^{ふつう}普通ごみ」で ^だ出します。

こし いるい
古紙、衣類

①から⑥の種 類に わけて だ 出して ください。

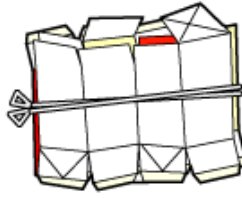
こし かみ
・古紙 (いらなくなった 紙)



しんぶん おりこみ
①新聞・折込チラシ



だん
②段ボール



かみ
③紙パック



ざっし
④雑誌



た かみ
⑤その他の紙

いるい ふく
・衣類 (いらなくなった 服)



いるい
⑥衣類

こし いるい だ ちゅうい
『古紙』『衣類』を 出すときの 注意！！

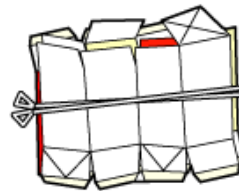
◆「紙パック」を 出すとき



あらう
洗う



ひら いて
かわ 乾かす



むす
結ぶ

だ
出す

◆「その他の紙 (紙の箱 紙の袋 コピーの紙 など)」を 出すとき



あつ
集める



ふくろ
袋に 入れる

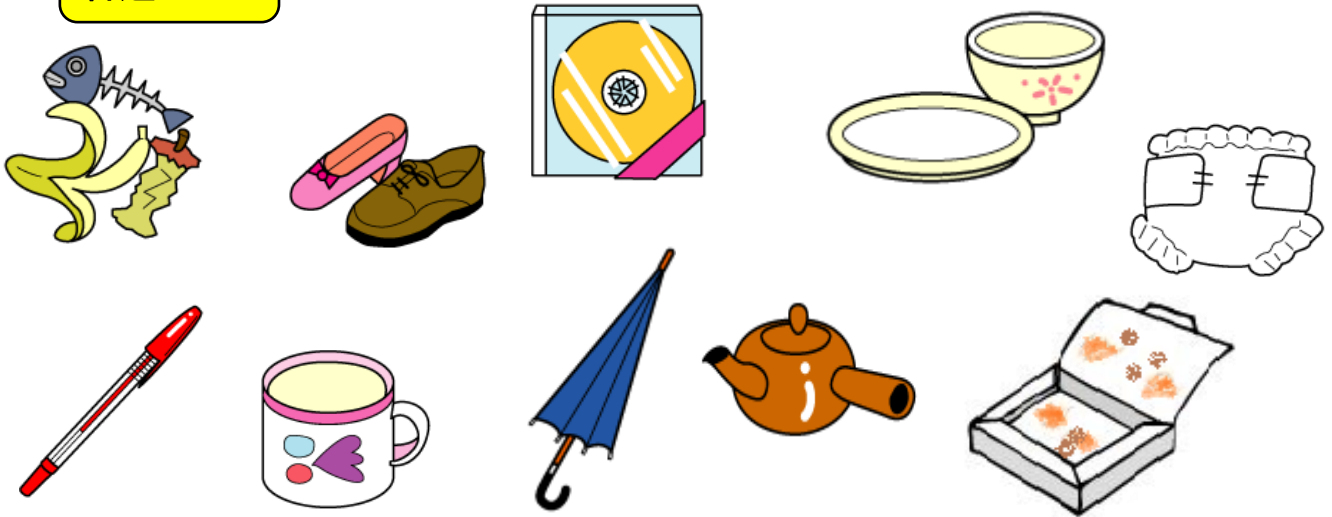
だ
出す

◆衣類 (いらなくなった 服) は 洗濯して 乾かしてから 中が 見える 袋

に 入れて だ 出して ください。

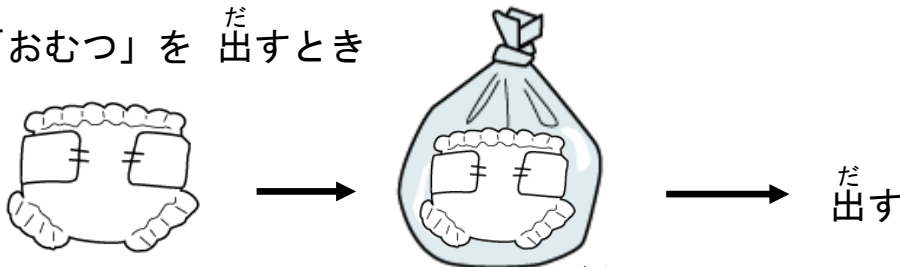
◆よごれている ときは、「普通ごみ」で 出します。

ふつう
普通ごみ



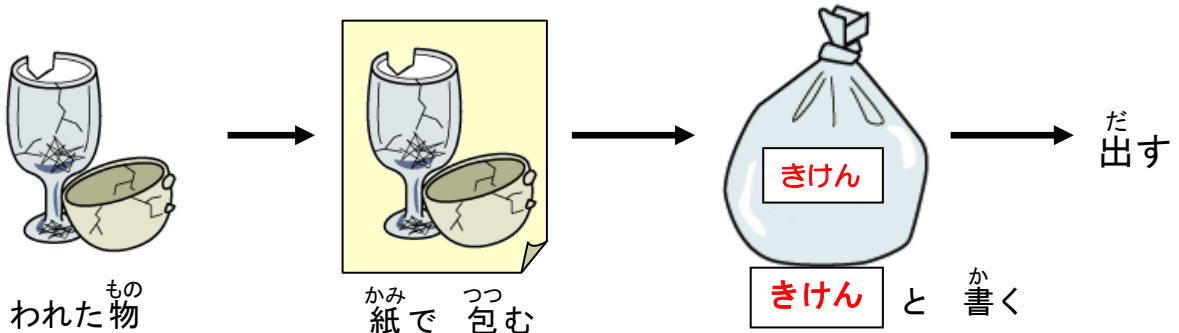
ふつう 『普通ごみ』を 出すときの 注意！！

◆「おむつ」を 出すとき



うんちを トイレに すててから 袋に 入れる

◆われた物を 出すとき (けがに 気をつけて ください。)

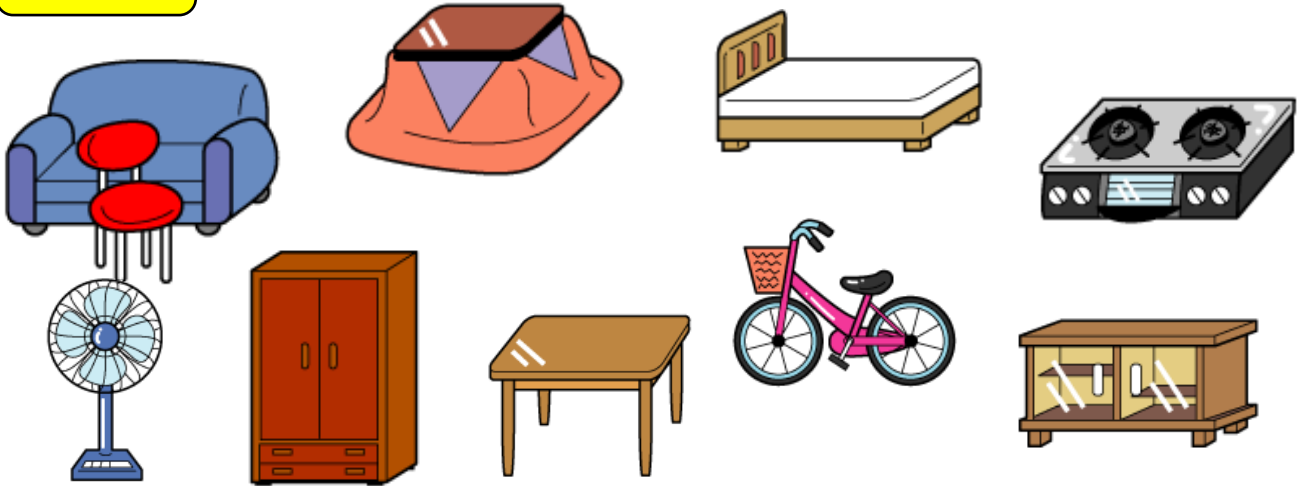


われた物

かみ紙で つつむ

きけん と 書く

そだい
粗大ごみ



そだい
『粗大ごみ』を だ
出す とき

たて よこ ^{たか}高さ ^{えん}円の ^{ちよっけい}直径 のうち ^{いちばんなが}一番長いところが 30 センチメートルより
^{なが}長いもの または 1メートルより長い ^{なが} ^{ぼう}棒の ^{かたち}形のもの。

①、②、③、④、⑤のことを してください。

② ^{そだい}「粗大ごみ ^{しゅうしゅうけつけ}収集受付センター」に ^{でんわ}電話を する。

または、ホームページ「^{そだい}粗大ごみ ^{しゅうしゅうけつけ}収集受付システム」を ^{ひら}開く。

^{でんわ}電話で ^{つた}伝えること、ホームページに ^か書くこと。

- ^す「住んでいるところ」
- ^{なまえ}「名前」
- ^{でんわばんごう}「電話番号」
- ^だ「出す ^{もの}物」
- ^だ「出す ^{もの}物の ^{おお}大きさ」



☎ : 0120-79-0053 (^{けいたいでんわ}携帯電話からは ^{つながりません}つながりません)

☎ : 0570-07-0053 (^{おおさか}大阪市内エリアへの ^{つうわりようきん}通話料 ^{ひつよう}金が必要 です)

^{ごぜん}午前 9時 から ^{ごご}午後 5時 まで。 (^{にちようび}日曜日は ^{やす}お休み です。)

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> (^{じかん}24時間、^{にち}365日、いつでも)

③ ^{でんわ}電話で ^き聞くこと。

● 「^だごみを ^ひ出す日」

● 「^{ばんごう}番号」

● 「^{そだい}粗大^{しよりてすうりようけん}ごみ処理手数料券【^だごみを ^{けん}出すための ^{けん}券】に ^{ひつよう}必要な ^{かね}お金」

④ 【^だごみを ^{けん}出すための ^{けん}券】を ^か買いに ^い行く。

^{ひつよう}必要な ^{かね}お金が、^だ出す物で ^{ちが}違います。

【^だごみを ^{けん}出すための ^{けん}券】を ^う売っているところには、^え絵が ^ああります。

(^{ゆうびんきょく}郵便局、コンビニ、スーパーマーケットなど)



⑤ 【^だごみを ^{けん}出すための ^{けん}券】に ^{なまえ}名前 ^{または}または ^{ばんごう}番号を ^か書く。



みえる ^はところに ^は貼ります。

⑥ ^だごみを ^ひ出す日の ^{あさ}朝 ^じ8時 ^{ふん}30分までに ^だごみを ^だ出す。

★『^{そだい}粗大^だごみ』を ^だ出すときは、かならず ①か②のことをしてください！！

① ^{でんわ}電話

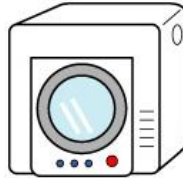
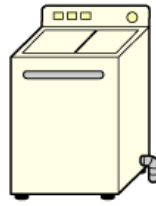
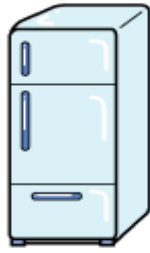
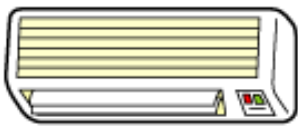
☎ : 0120-79-0053 (^{けいたいでんわ}携帯電話からは ^{つな}がりません)

☎ : 0570-07-0053 (^{おおさかしない}大阪市内エリアへの ^{つうわりようきん}通話料 ^{ひつよう}金が 必要です)

② ホームページを開く

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> (^{じかん}24時間、^{にち}365日、いつでも)

おおさかし
大阪市が あつめない ごみ



◆ ^か買った ^{みせ}お店の ^{ひと}人に ^き聞いて ください。

つく
作ったところ： ^{おおさかし}大阪市 ^{かんきょうきょく}環境局

じゅうしょ ^{おおさかし} ^{あべのく} ^{あべのすじ}
住所：大阪市 阿倍野区 阿倍野筋 1-5-1 あべのルシアス 13階 ^{かい}

でんわばんごう
電話番号：06-6630-3121

^{ばんごう}
ファックス番号：06-6630-3580

◆-----◆
ごみの イラストの ^{おお}多くは、「^{けいざいさんぎょうしょう}経済産業省 ^{せいさく}3R政策」の ホームページから

^{つか}使っています。 <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html>